

茨城県
HOPE奨励賞受賞市町村

市営稲田第2住宅団地建設工事



事業概要

地場産業の活性化に寄与し、今後のモデル住宅のケーススタディとして、一般住宅へ波及、拡大していくことを目的とした。

地場産材の活用

- 笠間産土瓦の利用→屋根だけでなく、アプローチと通路・花壇等の見切り縁（ハネ物瓦）玄関、ポーチの床材（瓦タイル）
 - 笠間焼の利用→玄関照明器具、戸別表示板、内部室名札
 - 稲田石の利用→玄関アプローチ、外柵、東石
- 笠間らしさ（伝統ある笠間）
- 伝統的な民家の大屋根をイメージ。勾配を周囲の自然環境に配慮し、懐かしい煙出を配する。
 - 外壁を大壁しっくい塗り、腰壁は杉板押縁下見板貼とした。



計画概要

敷地面積	2,796㎡
1棟当り建築面積	175.06㎡
1棟あり床面積	153.56㎡
1戸当り建築面積	87.53㎡
1戸当り床面積	76.78㎡ 2LDK
構造	木造平屋（在来工法）
戸数	2戸×4棟 8戸
型式	2戸1棟型住宅

事業実施場所	笠間市稲田1870-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	笠間市
事業実施年度	平成9年度～平成10年度



笠間市営来栖住宅団地建設工事



事業概要

伝統的な木造在来工法を取り入れ、周辺の田園風景とバランスを保つように工夫。また、玄関ポーチを広く取ったり、大きなぬれ縁を設け、中庭での家族コミュニケーションに配慮している。

切妻屋根の採用

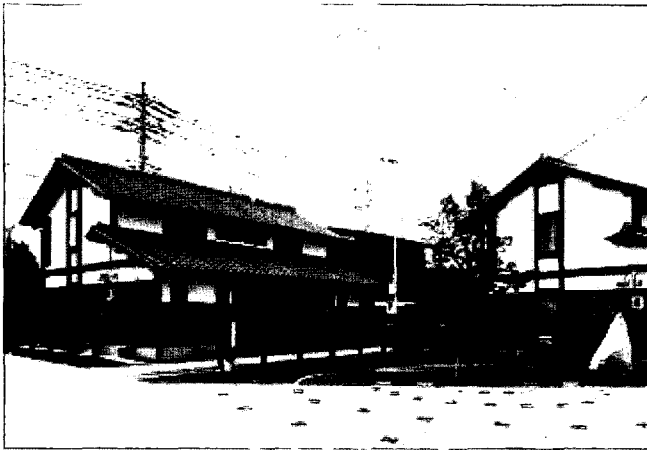
笠間地区の伝統的な住宅である切妻の大屋根と白壁を基調とし、デザインを十分に活かすために妻側に家並みを形成した。

外壁材

外壁には、木及び漆喰等を組み合わせて使用し、住棟のイメージとしては、「落ち着いた、静かな」雰囲気を出した。

地方性の創出

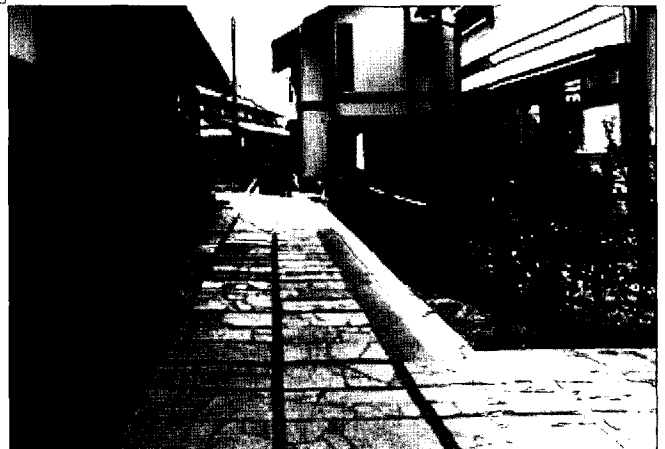
デザインのポイントとなるポーチ、玄関まわりへ笠間焼きによる照明器具を取り付け、個性ある空間とした。



計画概要

敷地面積	2,319.75㎡
1棟当り建築面積	94.40㎡
1棟あり床面積	138.28㎡
1戸当り建築面積	47.20㎡
1戸当り床面積	69.14㎡ 2LDK
構造	木造2階建て
戸数	2戸×8棟 16戸
型式	2戸1棟型住宅

事業実施場所	茨城県笠間市来栖1238-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	笠間市
事業実施年度	昭和63年度～平成2年度



商店街活性化街路事業
小売り商業街近代化事業



事業概要

中心商店街を活性化する機運を盛り上げ、多様化した消費者ニーズに対応できる自立都市、魅力ある商店街を目指した。



事業実施場所 岩井市大字岩井の一部（本町、仲町、新町）
事業種別 道路、公共施設、個別店舗
事業制度 岩井境都市計画道路事業3・4・5号辺田本町線
小売商業商店街近代化事業
事業主体 茨城県、岩井市本町商店街振興組合、岩井センターモール商店街振興組合
事業実施年度 平成元年度～平成7年度

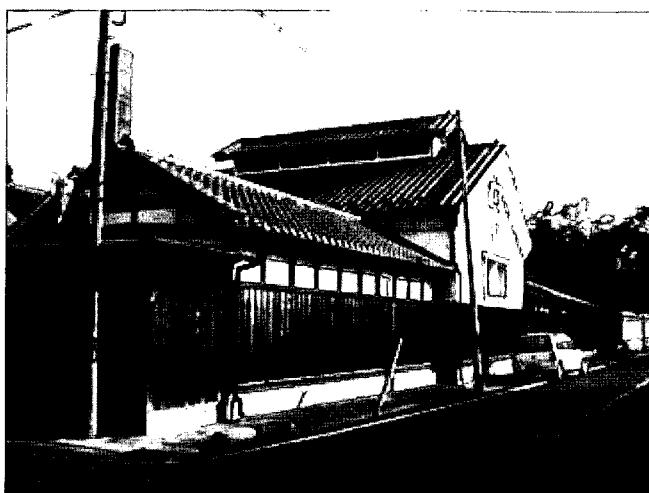
計画概要
街路事業
延長L=500m、幅員W=16m
小売商業商店街近代化事業
岩井市本町商店街振興組合（L180m） 35組合員
岩井センターモール商店街振興組合（L320m） 52組合員
地区計画 面積約12.0ha

蔵造り街並み保存事業



事業概要

- 歴史的建造物の景観維持のため、改修・修繕
- 観光誘客の増進



事業実施場所 結城市大字結城 北部市街地内
事業種別 民間施設
事業制度 蔵造り街並み保存事業補助金交付要項
事業主体 民間
事業実施年度 平成4年度～平成14年度
今後も継続予定

計画概要

31棟中 13棟改修済

高萩いきいき住まいづくり人材育成事業



事業概要

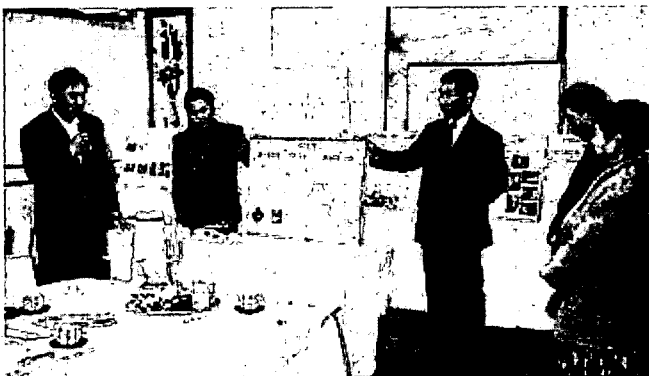
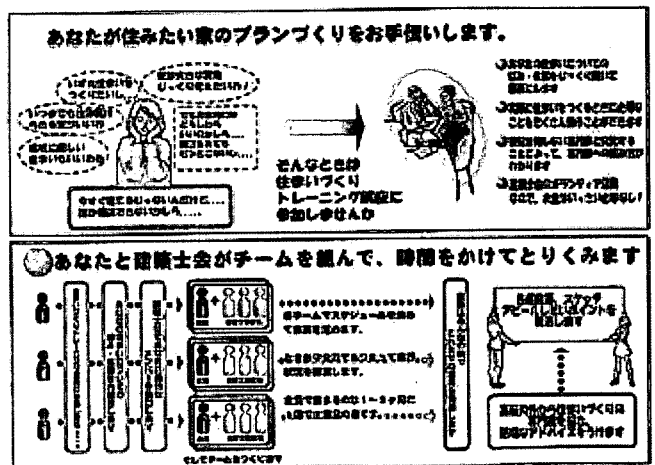
建築士会が中心となって、市民が参加できる継続的な活動の場をつくり、住まいづくりやまちづくりに対する問題認識の醸成、まちづくりの担い手の育成及び市民との交流を目的とする。

- 住まいづくりトレーニング講座（在宅介護の為の住宅、民家再生、ギャラリーのある家、他）
- 住まいづくり先進地の訪問（福島県三春町）
- 住まいづくり相談会の開催

計画概要

高萩いきいき住まいづくり学校の開催

- 「いきいき快適居住都市—高萩」を目標としたHOPE計画に基づき、「住まいづくりを担う人づくり」をテーマに、建築士会が中心となって一般公募による「高萩いきいき住まいづくり学校」を開催した。
- 専門家のアドバイスを基に各プランの策定を行い、「住まいづくり読本99~人づくり編」としてまとめた。



事業実施場所	高萩市全域
事業種別	個人住宅策定事業
事業主体	(社)茨城県建築士会 高萩支部
事業実施年度	平成9年度～平成10年度

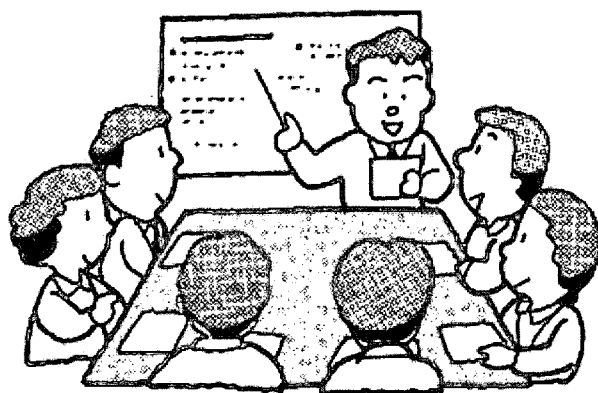
あんしん住まいのための相談事業



事業概要

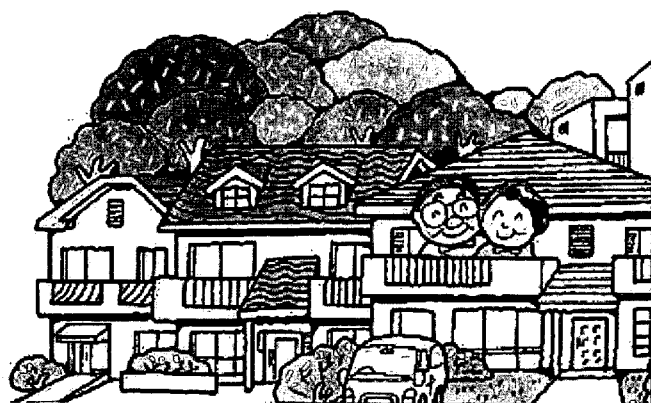
- 民間団体、市民へ協議会の立ち上げを呼びかけ、参画したメンバーで「住まいづくり推進協議会」を設置する。協議会は毎月第2水曜日に行う。
- 協議会において検討された、住まいに関する相談窓口を開設し、毎月第2水曜日に相談を受け付ける。
- 施工業者の紹介を求められることに対応するため、協議会において事業者登録制度を定め、必要に応じて登録リストを相談者に提供する。
- 相談内容は毎月の協議会で報告される。その場で対応しきれなかった相談については、協議会の専門家ネットワークを通じて情報を収集し、後日相談者に連絡する。

事業実施場所	鹿嶋市大字平井1187-1 鹿嶋市中央公民館
事業種別	相談事業
事業主体	民間団体推薦者、市民及び 市担当者より組織した協議 会
事業実施年度	平成13年度～継続中



計画概要

住まいに関する問題点や不都合を取り除いていくために、専門家の協力を得ながら、市民にとってよりよい住まい方の提案、アドバイス、情報等を提供してゆく。



桃源駐車場さわやかトイレ新築工事



事業概要

HOPE計画を推進する研究会の一つ、「すまいる研究会」による提案を受け行いました。メンバーは18人、一級建築士をリーダーに主婦、農業、市職員などさまざまな構成です。

メインテーマは歴史と自然、

- ①目立たず、さわやかに
 - ②環境を考えた水浄化
 - ③自然を大切にする、
- などを基本に据えました。

トイレのイメージを変えるため、北側を素通しのガラス張りとし、生垣をはさんで外が見える。排水については環境を重視し、一部をアヤメ園の栄養分に利用しております。

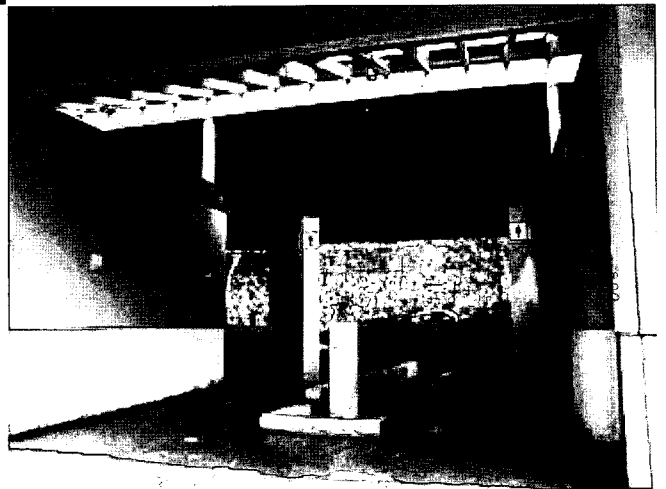
平成8年度、日本トイレ協会グットトイレ10に選ばれております。



計画概要

- ・構造 木造平家建
- ・床面積 90.02㎡
- ・外壁 ジュラク塗り 一部コンクリート小タタキ仕上げ
- ・屋根 銅板一文字葺き 一部トップライト
- ・内 部 床：石貼り 壁：石貼り一部板貼り
天井：化粧野地板貼り
- ・室 別 身障者トイレ 1
小児用トイレ 1
男子トイレ 1 (小便器 5大便器2)
女子トイレ 1 (大便器5)

事業実施場所 常陸太田市新宿町
事業種別 公共施設
事業制度 県さわやかトイレモデル整備事業
事業主体 常陸太田市
事業実施年度 平成7年度



常陸太田市立進徳幼稚園建設工事



事業概要

進徳幼稚園は、西洋文明が入ってきた明治末期に築造された佐藤進男爵家から寄贈されたものです。建替にあたっては、その雰囲気をもったデザインを基本とし、蔵のまちの歴史性を考慮しております。

遊戯室の八角形屋根・園児室棟の切妻屋根・外壁は漆喰とし、近代の中に歴史と伝統を含んだ計画としている。また、既存の楠木と本園舎が街なみ形成の上で、子供たちや近隣の人たちにとって、親しみやすいエントランスになるよう位置づけをしました。

園舎は在来工法による空間構成とし、遊戯室は集成材を使用して大空間のスペースを確保しました。



計画概要

敷地面積	4,701㎡
建築面積	1,032㎡
延床面積	999㎡
構造	木造平家建
屋根	土瓦葺き
外壁	腰下：杉板押縁下見板張り 腰上：珪外塗り下地、防水漆喰塗
内壁	杉板タテ張り
全体計画	園舎の南側開放による、明るい園舎づくり 既存の樹木を考慮した配置計画

事業実施場所	常陸太田市内堀町
事業種別	公共施設
事業制度	幼稚園整備事業
事業主体	常陸太田市
事業実施年度	平成6年度



市営幡町団地建替事業



事業概要

老朽化した市営住宅106戸の建替えに伴い、HOPE計画（住宅政策部会）に位置づけを行ない。市民参加型の団地計画とし様々な意見交換を行ないながら進めてまいりました。

「多様性の空間構成」・・・高齢者と若者が一緒に楽しみながら生活できる団地。多様な住宅プラン。

「共有空間の創出」・・・様々なレベルのコミュニティが重層し合う空間の共有を創出する。

「優しい空間の創出」・・・子供から老人などの弱者の安全や利便に配慮した計画。スロープ、スライド

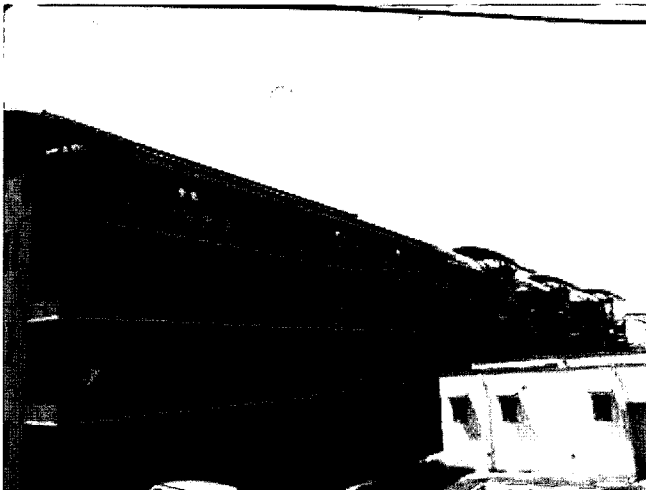
7、回廊（2階部分）、段差解消、手摺りなど。

地場産材の採用として、大理石による階数表示板。

地域に配慮しての勾配屋根、長屋門の設置。

計画概要

敷地面積	16,161㎡
建築面積	2,880㎡（7棟全体）
延床面積	8,820㎡（7棟全体）
構造	鉄筋コンクリート構造
型式	積層型（片廊下型）
タイプ別住戸面積	2DK 約89㎡ 3DK 約97㎡ 4DK 約104㎡
住戸数	7棟 114戸、集会場1棟
階数	3階（1棟）、4階（6棟） 集会場（1階）



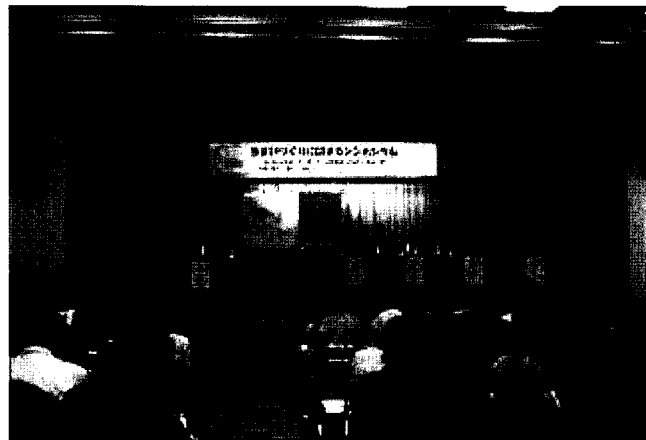
事業実施場所	常陸太田市幡町
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	常陸太田市
事業実施年度	平成5年度～平成15年度

村民協働による住まいづくりの推進と継続



事業概要

- (1) 公的住宅のイメージのまとめ
- (2) 駅周辺市街地のモデルスタディ
- (3) 農村集落のモデルスタディ
- (4) 住まいに関する情報提供と相談窓口の充実
- (5) 公的住宅のケーススタディ
- (6) 住宅関連情報の提供と啓蒙
 - ① ホームページの開設
 - ② 相談窓口の開設
 - ③ 建築士会との連携による村文化祭への参加
 - ④ シンポジウムの開催



事業実施場所	東海村一円
事業種別	公的・民間住宅全
事業制度	公営住宅等関連事業推進事業
事業主体	東海村
事業実施年度	平成13年度～平成14年度

計画概要

- (1) 安心安全な住まいづくりの推進
 - ① 福祉施策と連携した高齢者等のための賃貸住宅の供給と持ち家改造の支援
 - ② 住宅の情報化の支援
 - (2) 質の高い快適住環境の形成
 - ① 民間住宅整備指針の策定
 - ② 民間活力を活用した公的賃貸住宅の整備
 - ③ 環境共生住宅の普及
 - (3) 住み手・作り手・行政の連携による住まい・まちづくりの推進
 - ① 住まい・まちづくり活動の支援・誘導
 - ② 住まいに関する情報提供・相談の充実

つくば市東光台HOPEモデル団地建設



事業概要

- 豊里地域の簡素な倉のイメージを、母屋と下屋の構成により現代的に表現した住宅となった。
- 伝統的農家の付属家をイメージした屋根附駐車場を、あらかじめ住宅と一体的に造るなどの入居後の景観造りも考慮した。
- 県産材の材木や瓦を使い地域の産業の向上を図るまた、建具や外観材に木材をふんだんに使用することで、人に優しい街づくりを第一に考えた。



計画概要

- 住宅団地：敷地面積1488.53㎡
- 住宅：木造2階、5戸
建築面積 (1) 洋風143.24㎡
(2) 和風139.94㎡
(3) 洋風142.41㎡
(4) 和風150.70㎡
(5) 和風147.39㎡
- 連続する生垣と町並ツリー及び県産和瓦（和風）や県産の杉を使った面格子木レンガによるアプローチ、木製の雨戸袋、門柱と一体になった木塀を前面に出し和風と洋風のスタイルの統合を図る。

事業実施場所	つくば市東光台2丁目16-1
事業種別	住宅団地
事業制度	つくば市豊里地区HOPE計画推進事業
事業主体	つくば市、茨城県住宅供給公社
事業実施年度	昭和63年度



赤松市営住宅第1工区建替工事



事業概要

- ①共同活動を軸にしたコミュニティ形成
 - ・近隣グループを核にしたコミュニティ活動の場の形成
 - ・居住者自身による共同空間の利用ルールの確立
- ②すべての居住者がふれあい、生き生きとくらするまち
 - ・人とクルマと自然が共生・融合する屋外環境
 - ・高齢者や身障者にやさしいまち
 - ・総合的な耐用性に配慮した住戸の実現
- ③古河の原風景を継承した地区景観の形成
 - ・雑木林と共生する住宅地モデルの創造
 - ・四季折々に彩りのある屋外環境

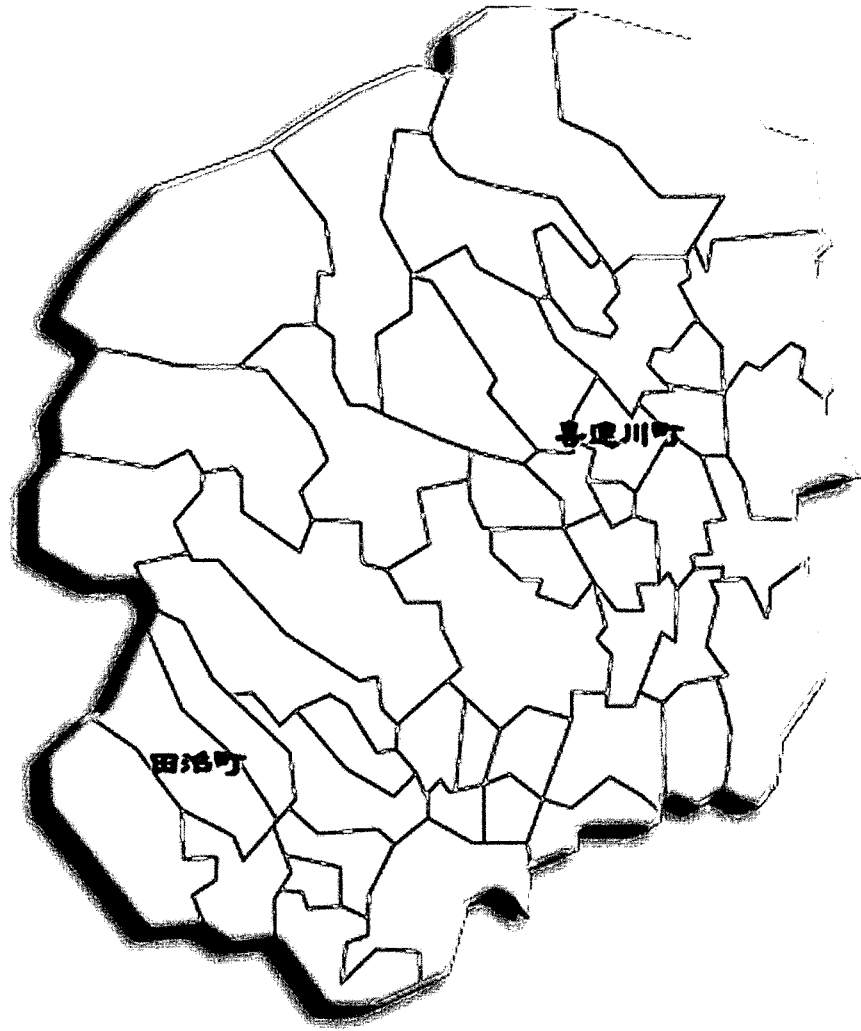


計画概要

工区数	1工区～4工区
敷地面積	9,226㎡ (第1工区 23戸完了)
建築面積	2,206㎡ (2工区 16戸未着工)
延床面積	6,262㎡ (3工区 24戸未着工)
構造	RC造
階数	3・4階建 (4工区 19戸未着工)
4工区計画内 1工区完了 1工区の概要	
敷地面積	2,308㎡
建築面積	598㎡
延床面積	1,821㎡
構造	RC造
階数	4階建
戸数	23戸

事業実施場所	古河市大字新久田222番地他
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅建設事業・国庫補助事業
事業主体	古河市
事業実施年度	平成6年度～平成7年度 (第1工区)





栃木県
HOPE奨励事業市町村

☆ 喜連川町 ☆

町営ひばりヶ丘住宅団地



事業概要

昭和34、35年度に建設された木造平屋建29戸であったが、住戸面積が35㎡以下と狭小で、老朽化が厳しい状況であったため建替が必要となり、HOPE計画をもとに行った。

理念

- ゆとりある開発と自然の保全
 - ・ 喜連川の歴史の見直し
- 住宅団地の開発と新旧住民の交流
 - ・ 文化の承継と創造

特徴

自然環境を生かし、傾斜の敷地を利用した住戸配置により、重なり合う連続した住戸の新しい街並みを構成。

地元産木材（杉・檜）、県産の大谷石を使用し、木造白壁、下見板張り、敷石を施した路地など城下町らしい景観を形成。



計画概要

敷地面積	9,530㎡
延床面積	3057.38㎡
住宅	
木造2階建	38戸
延床面積	2987.82㎡
3LDK	77.84㎡ 2戸
	75.64㎡ 30戸
木造平屋建	2戸
	3LDK 77.84㎡
集会所	
木造平屋建	1棟
延床面積	69.56㎡

事業実施場所	塩谷郡喜連川町大字喜連川 1085-3
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	喜連川町
事業実施年度	平成5年度～平成8年度



☆ 田沼町 ☆

町立閑馬小学校



事業概要

既存校舎の老朽化に伴う改築事業に際し、ゆとりと潤いのある校舎計画を進める上で、HOPE計画で提案された地域の特性を生かした地場産材の活用と各専門職組織の活用という側面から木造構造の校舎改築が行われた。

具体的には、屋根材に地瓦を採用すると共に地場材の伐木から製材加工まで一貫した町内供給がおこなわれ、構造材から内外装の板材まで大半を天然木とした。また、教室と廊下の間や廊下コーナー一部等にワークスペース、コモンスペースと称するエリアを設ける等、木の温かみのある教育環境に配慮した。



計画概要

敷地面積	12,549㎡
建築面積	1,151㎡
延床面積	1,617㎡
構造・階数	2階建 木造部 1,489㎡ RC造 128㎡

施設概要

普通教室6室、理科室、音楽室、視聴覚室、図工課程科室、図書室、保健室、児童会室、教員室、校長室他

事業実施場所	安蘇郡田沼町大字閑馬911番地
事業種別	公共施設（小学校校舎）
事業制度	校舎改築事業
事業主体	田沼町
事業実施年度	平成1年度～平成2年度



☆ 田沼町 ☆

吉水町営住宅



事業概要

本町は、古くから野州粘土瓦や豊富な森林を背景に木材等を供給してきた。地域の特性を生かし、地場産材の活用と各専門職を組織化し、地域型木造住宅を開発・供給しながら住宅生産を振興するために、田沼型モデル住宅の実践として本団地を位置づけ、地域に根ざした工法及び様式を検討した。

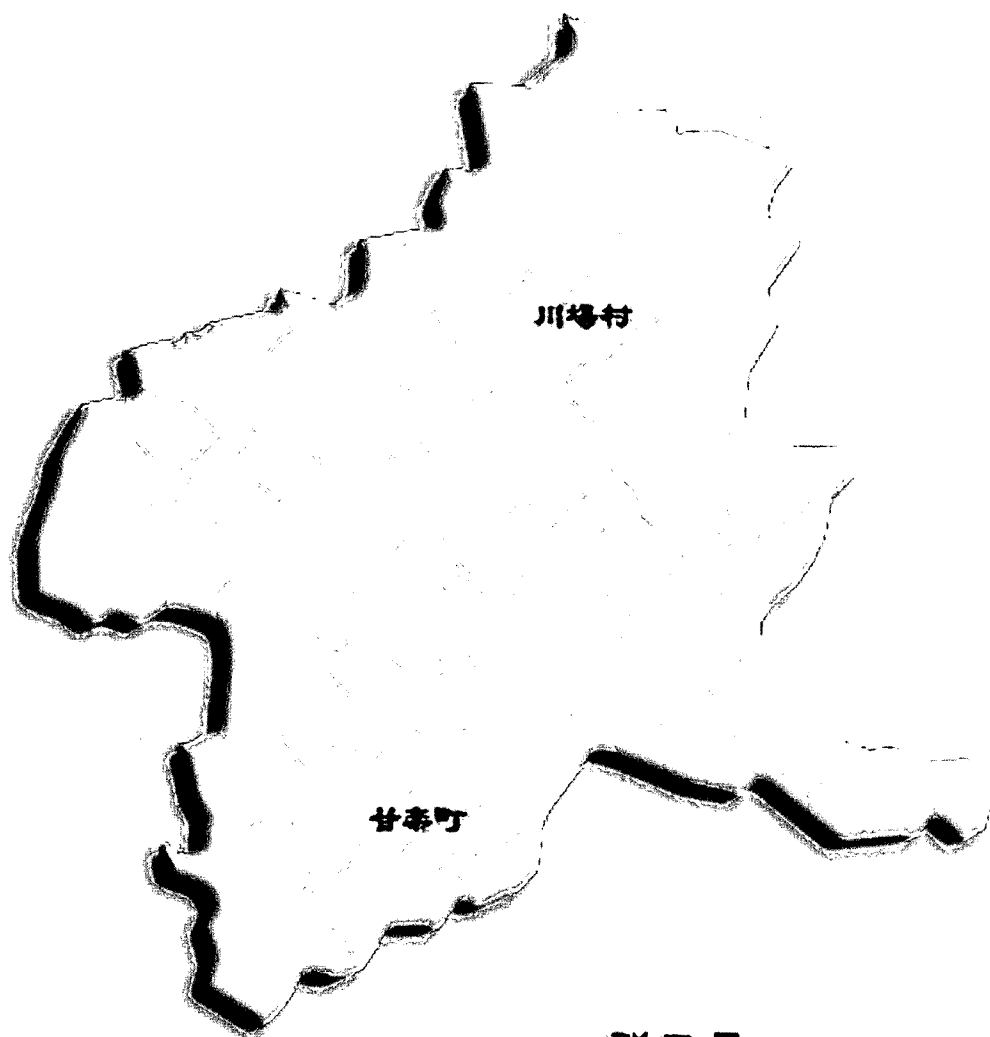
居住性を確保しながらコミュニティーゾーンを配置すべく、二戸一形式を採用し、野州瓦葺屋根と地場産材を基本とした木造構造とし、町内はもとより、町外からの転入者のニーズや様々な年齢構成の世帯を想定して4タイプの住棟を計画した。

計画概要

敷地面積	11,172.2㎡	
建築面積	2,149.4㎡	
延床面積	2,334.0㎡	
構造	木造	
型式	平屋建て	
	2階建二戸一型式	
Aタイプ	1F (3DK) 69.56㎡/戸	12戸
Bタイプ	1F (3DK) 61.28㎡/戸	6戸
Cタイプ	1F (3DK) 67.90㎡/戸	8戸
Dタイプ	2F (4DK) 73.70㎡/戸	8戸
	合計	34戸



事業実施場所	安蘇郡田沼町大字吉水500番地
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	田沼町
事業実施年度	昭和61年度～平成3年度



群馬県
HOPE奨励賞受賞市町村

☆ 甘楽町 ☆

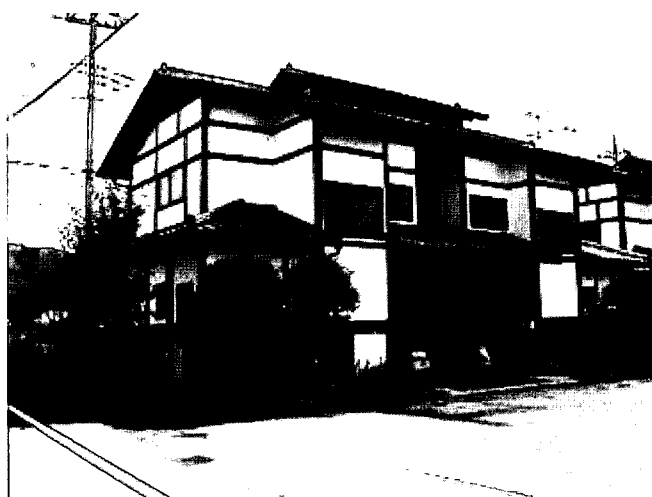
町営住宅二日町団地整備事業



事業概要

地域性にマッチした外観、地域産材の活用を進めるとともに住環境、生活環境のあり方を示す「地域適合型」のモデル団地として整備。

- 木造の公営住宅
- 地域産材の活用
- 町並み、コミュニティーに配慮
- 在来工法の採用
- 豊かな外部空間づくり
- 地域の伝統・文化・生活習慣に適合した住宅



	計画概要
敷地面積	3,656.0㎡
建築面積	834.7㎡ (92.7㎡×3棟) (92.7㎡×6棟)
延床面積	1,367.0㎡ (150.7㎡×3棟) (152.6㎡×6棟)
構造	木造2
型式	二戸一

事業実施場所 甘楽郡甘楽町大字小川603
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 甘楽町
事業実施年度 平成4年度～平成6年度

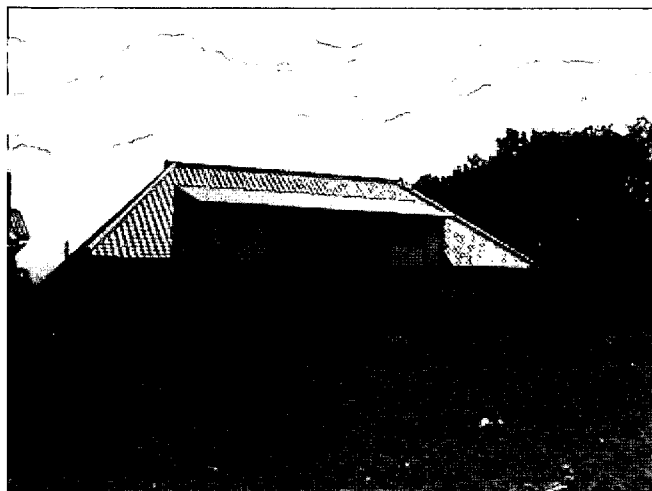


村営住宅事業



事業概要

川場村では、田園環境を守り、育てるために、川場型モデル住宅として村営住宅の整備を図った。



計画概要

延床面積	311.36㎡
構造	木造2階建
住戸面積	77.84㎡
住戸数	2棟 4戸

事業実施場所	利根郡川場村大字谷地地内
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	川場村
事業実施年度	平成6年度





高松市
HOPE奨励賞受賞市町村

日光街道杉戸宿みなみがわ散策道整備事業



事業概要

農業用水路という本来の機能を失っている南側用水路を暗きょ方式によって整備、上部に植樹・ポケットパークをつくり通勤通学路・散策道として利用し地域住民のコミュニティーの場として整備を行う。

この南側農業用水路は旧日光街道と平行しこの日光街道は、明治時代の大火に会い昔の街道の面影は少ないが、それでも昔ながらの格子のある町家が数件残っている。また、街道であることから杉戸宿の本陣跡および数々の神社も残っている、これらの歴史や自然も散策できる道として整備を行っている。



計画概要

平成2年度～平成5年度	(整備延長824. m)
平成5年度～平成6年度	(整備延長130. m)
平成6年度	(整備延長220. m)
平成7年度	(整備延長410. m)
平成8年度	(整備延長280. m)
平成9年度	(整備延長230. m)
平成10年度	(整備延長170. m)
平成11年度	(整備延長170. m)
平成12年度	(整備延長190. m)
平成13年度	(整備延長104. m)
平成14年度	(整備延長200. m)

事業実施場所	南側農業用水路
事業種別	農業用水路
事業制度	※ 各補助事業の該当がなく町単独費により事業を実施。関係する条例等制度なし。
事業主体	杉戸町
事業実施年度	平成2年度



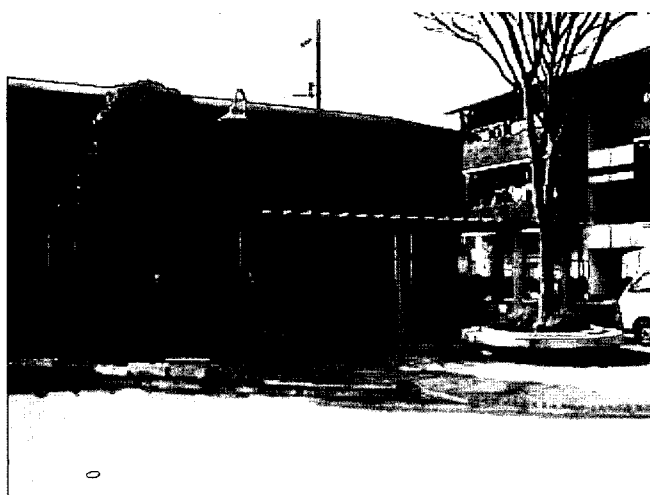
☆ 庄和町 ☆

西宝珠花北団地



事業概要

庄和町固有の自然環境を活かしながら「家はまちであり、まちは家である。」という理念のもとに、庄和町のまちづくりの手法である住民総参加方式により、住宅や住環境をよりよいものにしていくにはどうしたらよいかを町民みんなで考え、まちづくりしていくことを目指したものである。



計画概要

敷地面積

1,626.24㎡

建築面積

512.32㎡

延床面積

986.28㎡

構造及び型式

(3棟13戸)

東棟 木造二階建て3戸
(73.40㎡/戸)

南棟 木造二階建て4戸
(73.40㎡/戸)

西棟 中耐三階建て6戸
(56.90㎡/戸)

事業実施場所 庄和町大字西宝珠花地内

事業種別 住宅団地

事業制度 公営住宅事業

事業主体 市区町村

事業実施年度 平成元年度から平成4年度まで



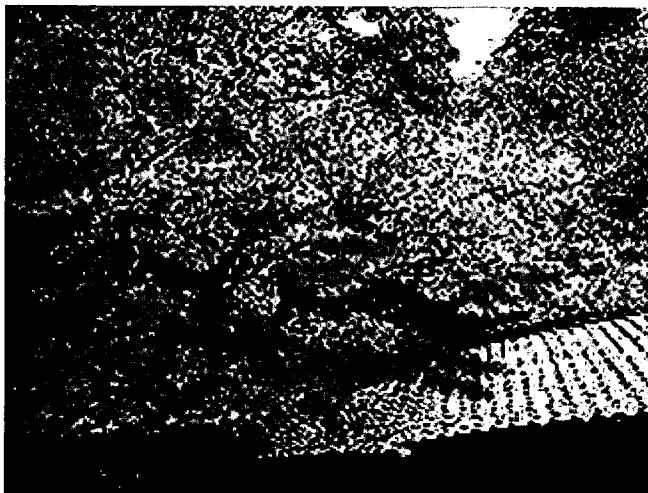


公津の杜



事業概要

- 物語性のある個性豊かな街づくりの実現
- うるおいのある緑豊かな住宅の実現
- テーマを持った特色ある住宅街区の形成
- 快適な歩行者空間を備えた住宅地の実現



計画概要

総面積 187,524㎡
総区画 864区画

事業実施場所	成田市公津の杜
事業種別	住宅団地
事業制度	街なみ環境整備事業
事業主体	京成電鉄（株）
事業実施年度	平成5年度～

「HOPE計画モデル団地」質の高い住宅地づくりの推進



事例その1 みやこ野地区

事業概要

- ① 生垣、庭木、芝による敷地内の緑化
- ② 落ち着いた色合いの屋根と外壁
- ③ 住宅の材料に地場産材を活用



計画概要

- ① 目的
 - ・ 質の高い住宅地づくりの推進
 - ・ ゆとりある住空間の形成
 - ② 事業面積 20.0 ha
 - ③ 計画人口 3,500人
- 事業実施場所 駒込土地区画整理事業区域〔みやこ野地区〕
- 事業種別 住宅団地
- 事業制度 「HOPE計画モデル団地」質の高い住宅地づくりの推進
- 事業主体 土地区画整理組合
- 事業実施年度 昭和62年度（仮換地指定）から

事例その2 ながた地区

事業概要

- ① 生垣、庭木、芝による敷地内の緑化
- ② 落ち着いた色合いの屋根と外壁
- ③ 住宅の材料に地場産材を活用



計画概要

- ① 目的
 - ・ 質の高い住宅地づくりの推進
 - ・ ゆとりある住空間の形成
 - ② 事業面積 25.8ha
 - ③ 計画人口 3,500人
- 事業実施場所 長田土地区画整理事業区域〔ながた野地区〕
- 事業種別 住宅団地
- 事業制度 「HOPE計画モデル団地」質の高い住宅地づくりの推進
- 事業主体 土地区画整理組合
- 事業実施年度 昭和62年度（仮換地指定）から

事例その3 みずほ台地区

事業概要

- ① 生垣、庭木、芝による敷地内の緑化 ② 落ち着いた色合いの屋根と外壁 ③ 住宅の材料に地場産材を活用

計画概要

① 目的

- ・質の高い住宅地づくりの推進
- ・ゆとりある住空間の形成

② 事業面積 69.7ha

③ 計画人口 7,100

事業実施場所 瑞穂土地区画整理事業区域〔みずほ台地区〕

事業種別 住宅団地

事業制度 「HOPE計画モデル団地」質の高い住宅地づくりの推進

事業主体 土地区画整理組合

事業実施年度 昭和62年度（仮換地指定）から



事例その4 みどりが丘地区

事業概要

- ① 1区画180㎡以上の敷地 ② 生垣、庭木、芝による敷地内の緑化
③ 落ち着いた色合いの屋根と外壁 ④ 住宅の材料に地場産材を活用

事業実施場所 緑ヶ丘土地区画整理事業区域〔みどりが丘地区〕

事業種別 住宅団地

事業制度 「HOPE計画モデル団地」質の高い住宅地づくりの推進

事業主体 土地区画整理組合

事業実施年度 平成7年度（仮換地指定）から

計画概要

① 目的

- ・質の高い住宅地づくりの推進
- ・ゆとりある住空間の形成

② 事業面積 88.6ha

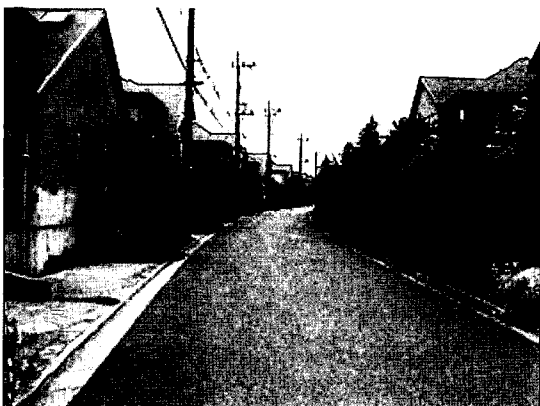
③ 計画人口 8,510人



事例その5 季美の森地区

事業概要

- ① 1区画180㎡以上の敷地 ② 生垣、庭木、芝による敷地内の緑化
③ 落ち着いた色合いの屋根と外壁 ④ 住宅の材料に地場産材を活用



計画概要

① 目的

- ・質の高い住宅地づくりの推進
- ・ゆとりある住空間の形成

② 事業面積 132.2ha

③ 計画人口 6,745人

事業実施場所 季美の森土地区画整理事業区域〔季美の森地区〕

事業種別 住宅団地

事業制度 「HOPE計画モデル団地」質の高い住宅地づくりの推進

事業主体 土地区画整理組合

事業実施年度 平成3年度から



神奈川県
HOPE奨励賞受賞市町村

☆ 川崎市 ☆

「川崎HOPE計画・上小田中地区まちづくりガイドプラン」に基づく
市営上小田中住宅建設事業



事業概要

1 経過、目的

- 川崎市は、住宅・住環境の整備による総合的なまちづくりを目的として、昭和60年に「かわさきHOPE計画」を策定し、市南部地区中心に優良再開発事業等の事業展開を図ってきたが、平成元年には、市中部のスプロールエリアの修復、改善等を推進するため、「かわさきHOPE計画・上小田中地区まちづくりガイドプラン」を作成した。
- 上小田中地区は、基盤が未整備で、農地等の低未利用地が点在する一方、老朽した木造賃貸住宅が連担するなど低層住宅が密集した市中部地区の典型的なスプロール地区である。
- 当該事業は、このガイドプランに基づき、まちづくり拠点として市営住宅の建設（建替え）を行い、これをモデルとして、計画エリア内の住宅の更新、開発等に対するガイドプランへの誘導の推進を狙ったものである。

2 上小田中まちづくりガイドプランの主な内容

1. ゾーン別の整備方針
2. 老朽住宅等の更新、共同化、協調化建替えの推進
3. ガイドプランに沿った住宅開発の誘導
4. アメニティ生活道路（歩道状空地）の整備
5. 区画道路整備
6. 拠点的モデル団地（市営住宅）整備

3 団地計画の概要と特徴

(1) 配置計画

- 2項道路に接道する部分について、道路を拡張し歩道を設けると同時に、敷地内に歩道と一体となった公共的空間（歩道状空地）を創出している。
- 敷地周辺にはフェンス等を設けず、通り抜け通路、プレイロット、地域集会所を設け、地域と連続した開放された配置としている。

(2) 建築及びデザイン計画

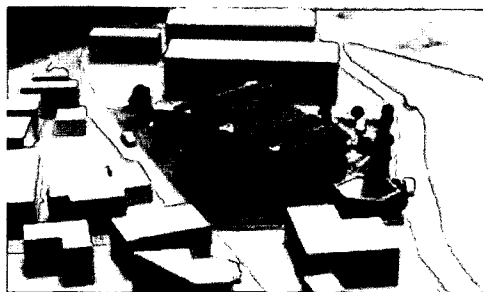
- 勾配屋根、雁行プラン等を用いて、地域の街並との調和及び良好な景観形成を図っている。

(3) コミュニティ計画

- 1つの棟に老人世帯向け住戸、身体障害者向け住戸、ファミリー世帯向け住戸を設け、構成、世代等の多様な世帯による健全なコミュニティの形成を目指している。

4 その他ガイドプランの実績等

- 民間住宅開発誘導等による歩道状空地の整備（延長約100m）
- 地区区画道路整備（延長約500m）



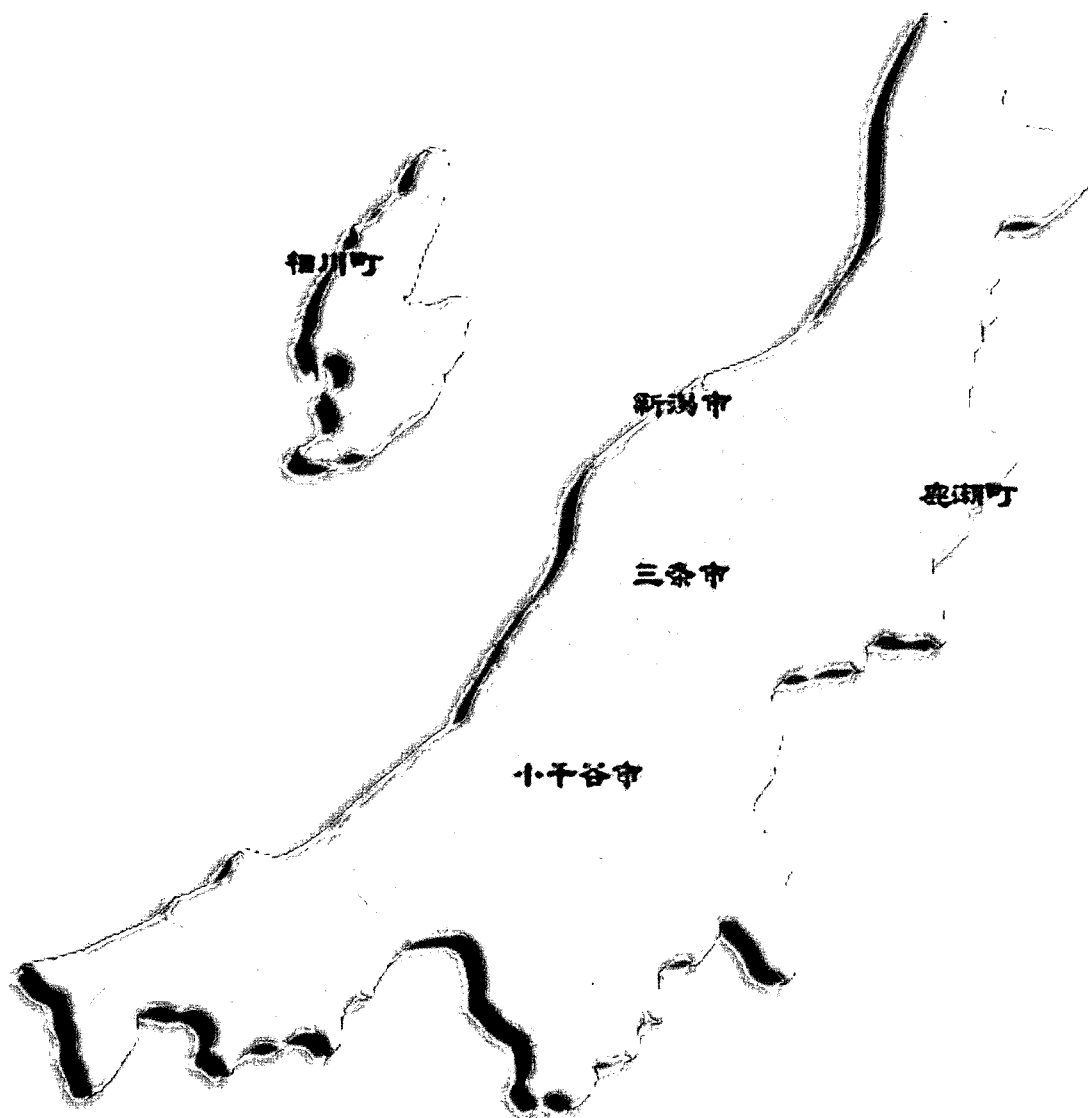
計画概要

敷地面積	1,740㎡
建築面積	429㎡
延床面積	1,342㎡
構造	鉄筋コンクリート造 2~4階建
タイプ別住戸	一般世帯向け 60㎡ 14戸
面積および住戸数	老人世帯向け 55㎡ 5戸
	身障者世帯向け 60㎡ 1戸
	地域集会所 51㎡ 1棟
	プレイロット 1箇所

駐車場 7台（身体障害者用1台含む）
事業実施場所 川崎市中原区上小田中794番ほか
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業

かわさきHOPE計画・上小田中地区まちづくりガイドプラン

事業主体 川崎市
事業実施年度 平成元年度～平成3年度



新潟県
HOPE奨励賞受賞市町村

良寛いの整備事業



事業概要

沿道の街なみ整備を誘導し、市民のうるおいとやすらぎのある散策路としての整備を進めている。

良寛さまゆかりの地点11カ所にはそれぞれの案内板、4 Kmのコースには30カ所道標を配しており、年次計画でインターロッキングやカラー舗装を施している。



計画概要

良寛の道は、三条市内（主に市街地）に点在する良寛さまの史跡や歌碑など、良寛さまゆかりの地点11カ所を結んだおよそ4 Kmの散策路としてルートを決めた。

事業実施場所	三条市内（市街地）
事業種別	小路（通路）
事業制度	まちづくり事業
事業主体	三条市
事業実施年度	平成3年度から

特定公共賃貸住宅建設事業



事業概要

- 住宅の供給～鹿瀬の特徴をもった町営住宅の建設（雁木空間の利用による冬囲いによる圧迫感の解消など）
- 町営住宅は、若者世帯の町外への流出の歯止め、さらに町外の世帯への鹿瀬の暮らしの魅力を紹介を行う役割を担うことを目的とする。



計画概要

- 向鹿瀬団地
平成11年度建設 5戸
木造2階建405.75㎡
- 向鹿瀬団地
平成12年度建設 2戸
木造2階建162.3㎡

事業実施場所 向鹿瀬地区
事業種別 住宅建設
事業制度 特定公共賃貸住宅事業
事業主体 鹿瀬町
事業実施年度 平成11年度から平成12年度



☆ 小千谷市 ☆

天竺地区街なみ環境整備事業



事業概要

計画の目的

小千谷市では「雪国にふさわしい住まいづくり」と「風土に根ざしたまちづくり」をテーマに自然、伝統、文化、産業など、地域の特性を生かしながら、将来に継承し得る質の高い居住空間整備と、良好な地域社会の形成を図ろうと昭和60年度にHOP E計画、昭和62年度に克雪タウン計画を策定しました。また、昭和63年度にその実施手法として「街なみ環境整備促進事業」を取り入れ、地域の施設整備と、住民による住宅及び敷地の整備により、ゆとりと潤いのあるまちづくりを目指したものです。

信濃川の河岸段丘に位置する景観に優れた当地区の特性を生かし、信濃川沿いの桜並木に遊歩道を整備すると共に、地区内にポケットパーク、街角広場を整備することにより、歩行者空間のネットワークを形成し、消雪パイプや半公共空間に冬季における雪処理のための流雪溝を整備し、雪に強いゆとりある住宅地として整備しました。



事業実施場所 新潟県小千谷市日吉（天竺地区）
事業種別 通路、道路、緑道、公共施設
事業制度 街なみ環境整備事業
事業主体 小千谷市
事業実施年度 平成3年度～平成12年度

計画概要

街なみ環境整備事業や建築協定等：
事業面積（3.76ha）、
対象住戸数（192戸）、
対象世帯数等（192戸）
緑道整備、通路整備、
街角広場整備、
流雪溝・消雪パイプ整備

松和町コーポラティブ住宅建設促進事業



事業概要

- コーポラティブ住宅として敷地の一部(駐車場, 通路等)の共同化を図る。
- 管理組合を設置し共用部分の将来的な確保を図る。
- まちづくり協定を設置し, 「美しい街並み」「落ち着いた景観」「緑豊かな空間づくり」を図る。
- コーディネーター契約により地域人材の活用を図る。



計画概要

事業面積: 1,713㎡

区画数: 12区画

共有地負担: 道路, 駐車場, 花壇を共有地として負担

管理組合: 共有通路等の維持管理を行い通路の現状の位置, 幅員を将来に渡り確保

住宅づくりのためのコーディネーター契約:

建設時に新潟市建築設計協同組合並びに(財)新潟市開発公社とコーディネーター

契約を締結

まちづくり協定:

「美しい街並み」「落ち着いた景観」

「緑豊かな空間づくり」を目的として

協定を設定



事業実施場所 新潟市松和町地内
事業種別 個人住宅
事業制度 なし
事業主体 新潟市土地開発公社
事業実施年度 平成7年度～

☆ 相川町 ☆

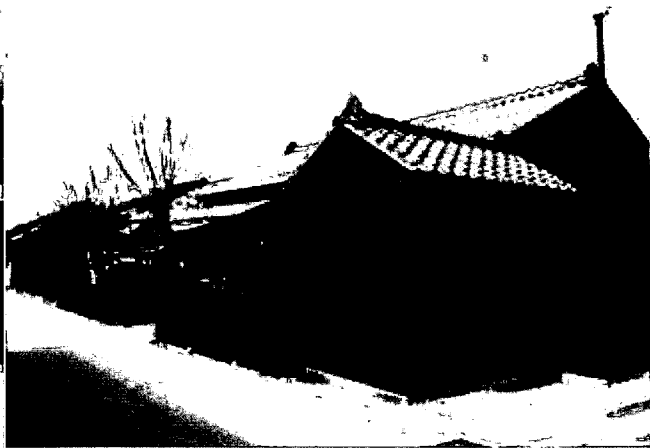
上町集会施設改修工事



事業概要

相川町は金山の町として栄え、その遺構、史跡が数多く残っていて、当時の面影に接することが出来る、日本でも数少ない町である。また、天領の町として400年の歴史がある町でもある。

この事業は、町全体に点在している金山の遺構、史跡を展示物としてとらえ、これらを結ぶ遊歩道の整備、ポケットパークの設置、住環境の整備、古い町並みの保存、修復を図り、快適で潤いのある町づくりを進めることを目的として計画されたが、この集会施設は、その一環として、佐渡鉾山時代の社宅を、当時の面影を最大限に残した改修を行い、街並みの保存と地域の活性化を図ろうとするものです。



事業実施場所 佐渡郡相川町大字下京町7番地
事業種別 公共施設
事業制度 街なみ環境整備事業
事業主体 相川町
事業実施年度 平成10年度

計画概要
敷地面積 519.87㎡
改修面積 127.86㎡
延床面積 127.86㎡
階数 平屋
構造 木造日本瓦葺平屋
型式 1戸建



富山県
HOPE奨励事業実施町村

☆ 新湊市 ☆

内川周辺整備事業 (魅力あるまちづくり事業、まちのかおづくり事業)



事業概要

新湊市の既成市街地ゾーン中央を流れる「内川」周辺は、海運の要所としての歴史の趣が、また現在も小型漁船など船舶の停泊に用いられ、内川と共に生きる生活が今も残る地域である。

この内川周辺を、市民が親しみを感じる場として整備することは、この土地に「住みたい」「訪れてみたい」と思わせることにつながる効果が十分ある。そして、内川沿いの家並み等、気候風土に合った原風景である景観を継承して、新湊型ライフスタイル・住文化や、地域人材の活用・育成による健康で活気あふれる、元気な町を目標にまちづくりを進めるものである。よって、これらを重要な資源・財産として認識して整備を行うものである。

また、新湊の活性化に向け、魅力を増すよう以下の点に重点を置き、資源活用を十分に図る計画で進めている。

- 市民の利用促進：安全で快適な散策路・環境として整備する。
- 交流人口の誘引：市街地東部に位置する、観光・交流拠点施設の海王丸パークに来場する、多くの観光客を市内へ誘引するための起爆剤として、また新湊の個性を伝える 装置・海の回廊として内川周辺を整備する。
- 既存市街地の活性化：住宅投資や、商業等、事業投資の誘致を促し魅力度を向上させる。（川面を眺望出来る飲食店街等）



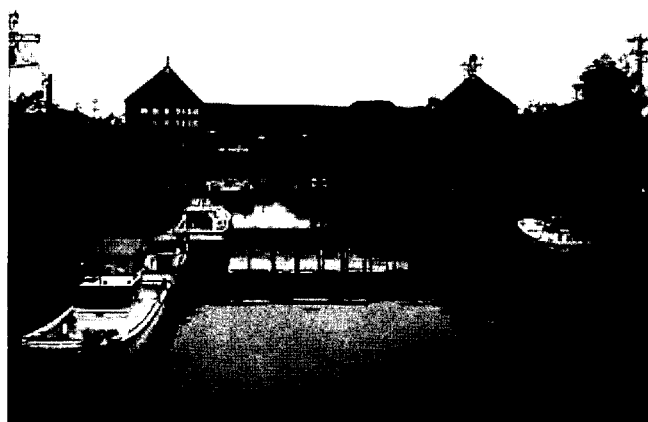
↑山王橋－神楽橋間の整備イメージ

計画概要

川を中心としたまちづくり

- 橋梁事業：文化性・特徴のある橋の整備を行う。（現在架かる13の橋の内5つが整備済み。）
- 街路事業：遊歩道（舗装）、緑道（街路樹）の整備 [延長3.3km]
- 公園事業：ポケットパークの整備（ベンチ、パーゴラ）

事業実施場所	新湊市 八幡町、立町、放生津町、中央町、本町、港町
事業種別	橋、遊歩道、広場(ポケットパーク)、緑道(街路樹)、等
事業制度	国補助－道路（橋梁整備事業）、まちづくり総合支援事業
	県補助－まちのかおづくり事業
事業主体	新湊市
事業実施年度	昭和60年度～



↑東橋（歩行者専用の屋根付き橋、両端は休憩室）

公営住宅妙川寺団地



事業概要

- 計画の目的：八尾型モデル住宅団地の建設地域住宅関連産業の振興
- 地域の活性化：人口増及び建築関連産業活性化の促進
- 地場財産活用：八尾和紙を挟む複層ガラスを採用、石積擁壁
- 気候風土に関する工夫
 - 雪に対する配慮から、八尾住宅の特徴である屋根の出し梁工法を採用した、また、窓は2重サッシを用いた。
 - 壁は白壁として腰壁に板張りを採用した。



↑ 妙川寺団地

計画概要

○ 妙川寺団地

敷地面積：15,318㎡、延床面積：7,002㎡

構造：中層耐火3階建て、8棟

戸数：84戸（2DK42戸、3DK42戸）

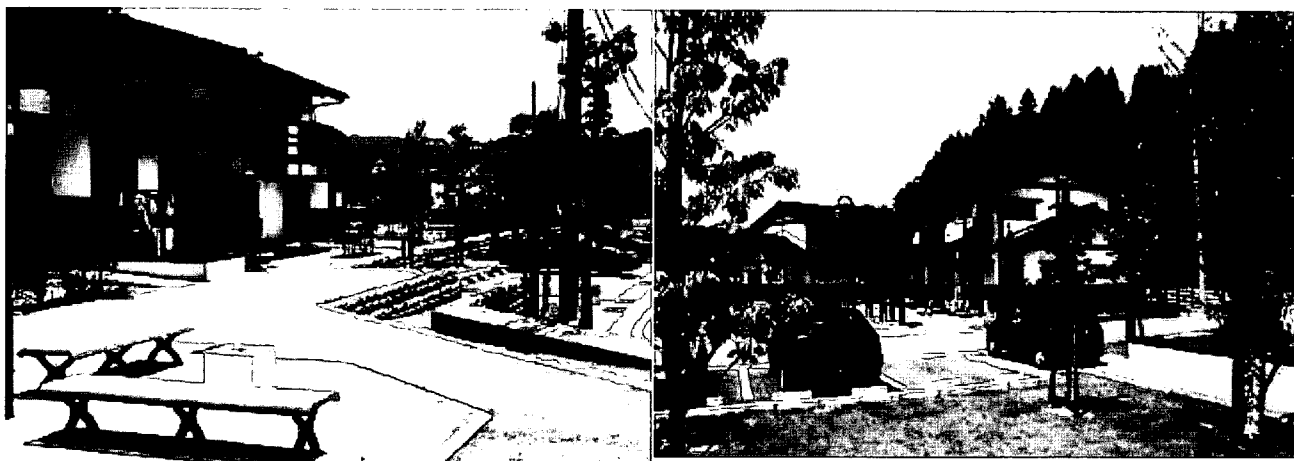
事業実施場所	八尾町妙川寺
事業種別	公営住宅等団地
事業制度	公営住宅事業、特定公共賃貸住宅 建設事業
事業主体	八尾町
事業実施年度	平成元年度～平成15年度

公営住宅高熊団地



事業概要

- 計画の目的：八尾型モデル住宅団地の建設地域住宅関連産業の振興
- 地域の活性化：人口増及び建築関連産業活性化の促進
- 地場財産活用：八尾和紙を挟む複層ガラスを採用、石積擁壁
- 気候風土に関する工夫
 - 雪に対する配慮から、八尾住宅の特徴である屋根の出し梁工法を採用した、また、窓は2重サッシを用いた。
 - 壁は白壁として腰壁に板張りを採用した。



計画概要

○高熊団地

敷地面積：8,834㎡、延床面積：1,741㎡

構造：木造1,2階建て、13棟

戸数：26戸（2DK4戸、2LDK12戸、3DK10戸）

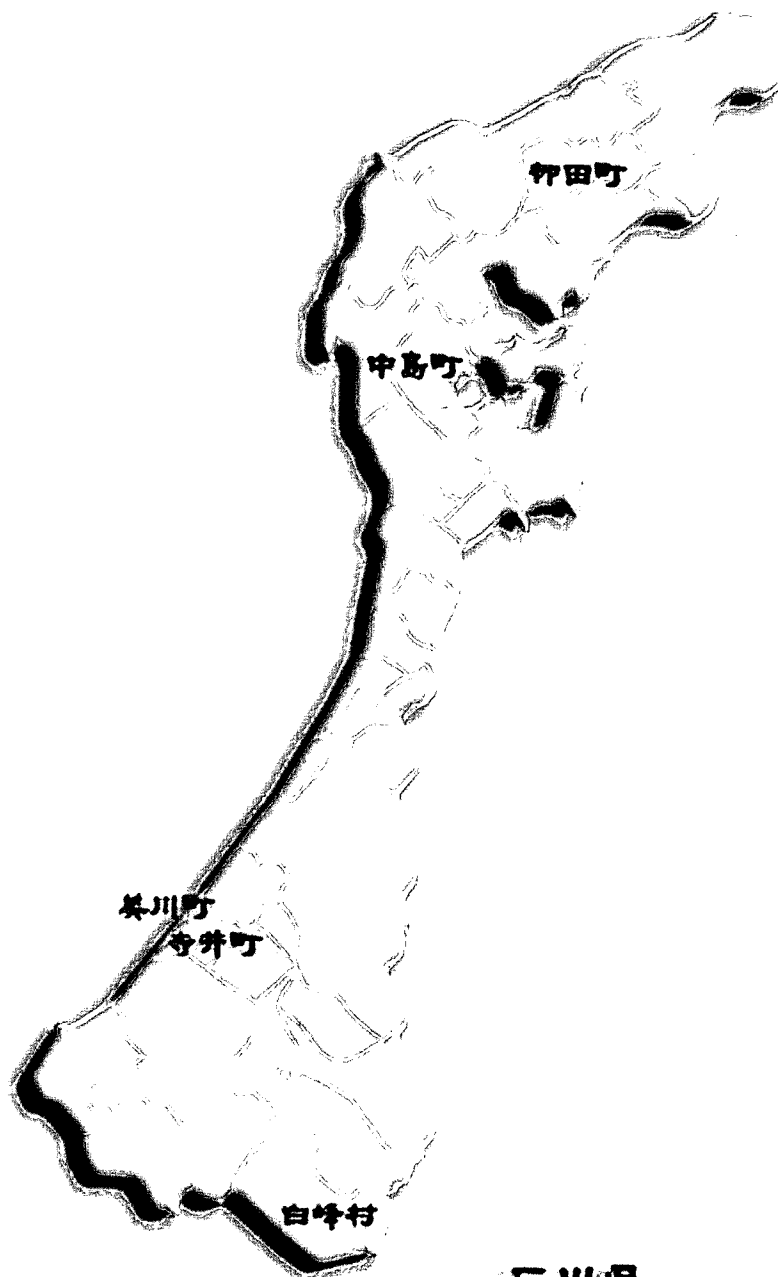
事業実施場所 八尾町高熊

事業種別 公営住宅等団地

事業制度 公営住宅事業、特定公共賃貸住宅
建設事業

事業主体 八尾町

事業実施年度 平成元年度～平成15年度



石川県
HOPE奨励賞受賞市町村

町営中島団地建替事業



事業概要

- 計画の目的／老朽化した木造町営住宅を公営住宅と特定公共賃貸住宅に建替る
- 地場産材活用／内装下地材として地場産材と地場の黒釉薬和瓦等使用
- 地域活性化／定住支援策として町内初の特定公共賃貸住宅建設
- 協定、住民参加等／街なみ環境整備の協定に準じ、建物高さの抑制、勾配屋根や外壁色彩など外観デザインへの地域性導入
- 気候風土に関する工夫／冬季の屋外活動スペースとしてピロティの整備、日本有数の住戸規模の住宅事情に対応し、広い住戸規模、接地性やバルコニー面積を確保

事業実施場所 鹿島郡中島町字中島地内
 事業種別 住宅団地
 事業制度 公営住宅事業＋特定公共賃貸住宅整備事業
 事業主体 市区町村／中島町
 事業実施年度 平成8年度～平成10年度



計画概要
 敷地面積 2,480.58㎡
 建築面積 756.70㎡
 延床面積 1,478.47㎡
 構造 RC造
 型式 フラット＋メゾネット型
 タイプ別住戸面積 左表の通り
 住戸数 18戸(公営14戸＋特定公共4戸)
 階数 3階

建設年度	住宅種別	タイプ	間取り	戸数	住戸専用	公住面積
H8	公営	A-1	2LDK	4	63.29	75.77
"	"	A-2	2LDK	1	63.29	74.31
"	"	B	3LDK	1	76.63	87.63
"	"	C-1	3LDK	2	79.94	94.30
"	"	C-2	3LDK	2	79.94	92.84
"	"	D	3LDK	1	79.94	92.82
"	"	E	2LDK	1	76.98	89.86
"	"	F	3LDK	1	76.11	88.47
"	"	G	3LDK	1	76.98	90.68
H10	特定公共	H	4LDK	4	99.38	113.16
計				18		

街なみ環境整備事業



事業概要

- 計画の目的／地域の中心市街地の総合的な住環境整備と活性化
- 伝統文化の継承／平安時代から続く「御館^{おたち}の水」を保全する公園整備
- 地域の活性化／町唯一の地域商店街の景観整備、高齢者の生き甲斐となる菜園公園の整備
- 地域人材の活用育成／「まちづくり粋旗会」を中心としたまちづくり研究や住まいづくりガイドブックの作成
- 協定、住民参加等／まちづくり協定の導入と公園整備におけるワークショップの導入
- 気候風土に関する工夫／「住まいづくりガイドブック」を作成し、伝統的な様式や外観の住宅づくりの普及

事業実施場所 鹿島郡中島町字中島地内
事業種別 公園、通路、道路、緑道等
事業制度 街なみ環境整備事業
事業主体 市区町村／中島町
事業実施年度 平成2年度～（平成15年度
現在継続中）



計画概要
事業面積 16ha
対象住戸(世帯)数 116戸
道路・通路 5,313m
公園緑地 9ヶ所、4,500㎡
下排水路 5,300m
防災施設 耐震性防火水槽1ヶ所



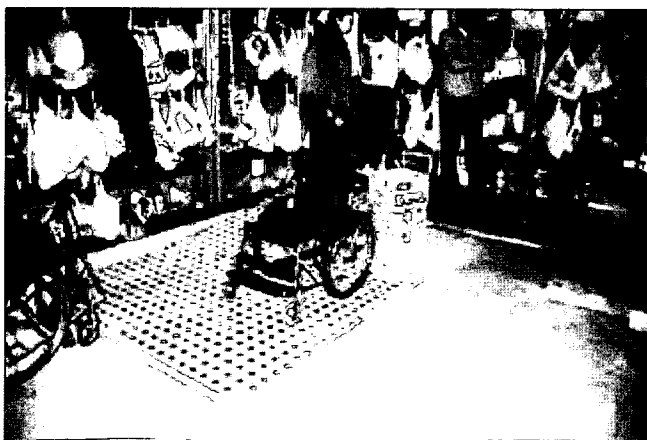
高齢者・身体障害者の住まい方調査・改善指導事業



事業概要

- 事業目的 HOPE計画に基づき、住まいの中で最も課題の多いものの1つである「高齢者・身体障害者の住まい」について、町住宅建設部局と福祉部局が連携して実態を調査すると共に、その場で課題解消のための技術指導・生活指導を行った。
- 実施数
 - ・平成 8年度 4世帯（下肢障害2級1世帯・＼1級1世帯・視力障害1級2世帯）
 - ・平成 9年度 2世帯（高齢世帯2世帯）
 - ・平成10年度 2世帯（下肢障害1級1世帯・視力障害1世帯）
- 調査者 作業療法士1名 建築士1名 役場2名（町建設整備課・住民福祉課）

事業実施場所 石川県鹿島郡中島町全域
事業種別 個人住宅調査・改善指導
事業制度 町単独事業
事業主体 市区町村／中島町
事業実施年度 平成8年度～10年度



わかすぎ住宅建設事業

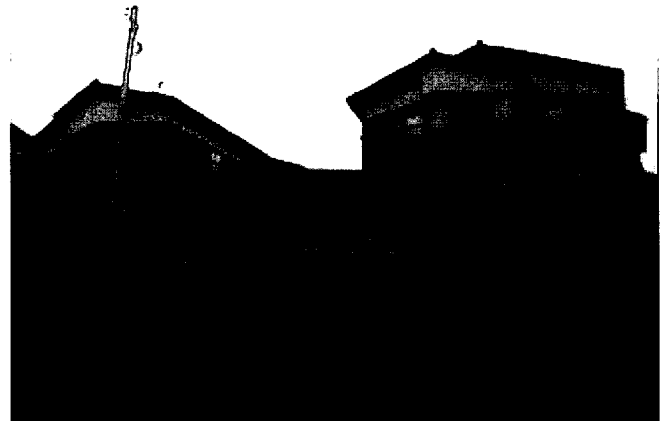


事業概要

若者の定住促進による地域の活性化
伝統的建築工法の継承
地元産材の活用による林業振興

計画概要

敷地面積	506㎡
建築面積	288㎡
延床面積	576㎡
構造	木造2階建 2棟
住戸数	10戸
事業実施場所	白峰村字白峰地内
事業種別	公営住宅
事業制度	公営住宅建設事業
事業主体	白峰村
事業実施年度	平成8年度

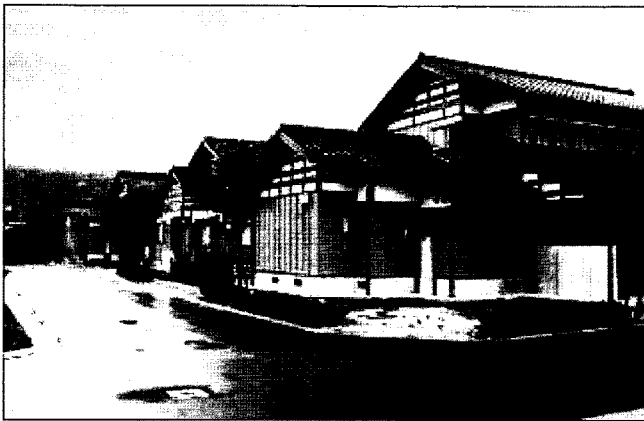


特定公共賃貸住宅さくら団地



事業概要

- 計画の目的： HOPE計画に基づき、主として若者の定住促進、人口増加を進めるための堅 所得者層向けの拠点団地をめざす。
- 伝統文化継承： 本村の民家景観と調和した景観配慮型とした。
- 地場産材活用： 木材の県産材活用率 約80%
- 地域人材の活用や地域人材の育成： 在来工法へのこだわり。(大工の活用、育成)
- 気候風土に関する工夫： 居室はすべて南面させ採光や通風に配慮しつつ、1つの集落としてのまとまりのある景観とした。



計画概要

敷地面積	8,400.00㎡	
	住宅敷地4,640㎡	幼児遊園950㎡、
	道路等2,810㎡)	
建築面積	1,423.52㎡	
延床面積	1,970.00㎡	
構造	木造2階建瓦葺	
型式	接地型二戸一型式	
戸数	18戸 北入り(Aタイプ)8戸(3LDK)	
	北入り(Aタイプ)8戸(3LDK)	
	南入り(Bタイプ)10戸(3LDK)	
総事業費	370,700千円	

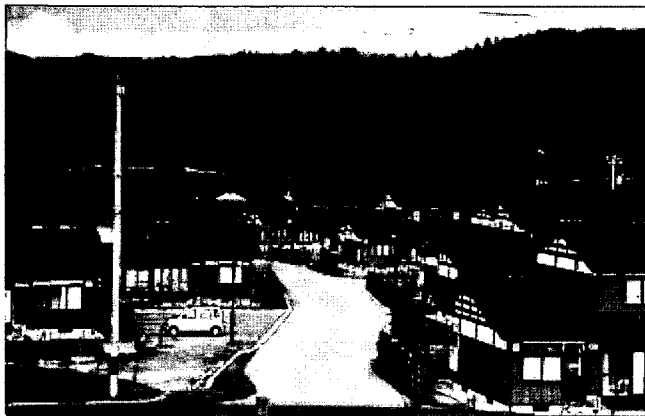
事業実施場所	鳳至郡柳田村字柳田龍部14番地
事業種別	住宅団地
事業制度	特定公共賃貸住宅建設事業
事業主体	柳田村
事業実施年度	平成5年度～平成6年度

特定公共賃貸住宅わすみ団地



事業概要

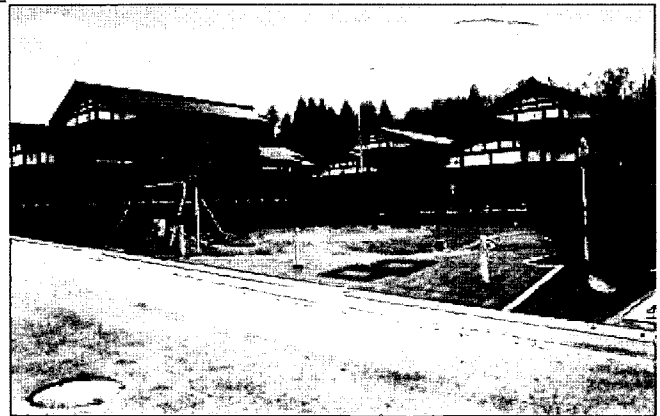
- 計画の目的： HOPE計画に基づき、若者のU・J・Iターンによる定住促進、高齢者との同居を踏まえて、これからの地域、村づくりの活性化を先導する拠点団地とする。
- 伝統文化継承： 本村の民家景観と調和した景観配慮型とした
- 地場産材活用： 木材の県産材の活用 約80%
- 地域人材の活用： 在来工法へのこだわり（大工の育成等）
- 気候風土に関する工夫： 民有地（田）を購入し、緩やかな傾斜地の特性を活用し、周辺の環境へ溶け込んだまとまりのある、まちなみ景観の創出を目指した。
- 高齢者への配慮： 裏庭からスロープの他、内部においても段差解消等バリアフリー化に努め、又、高齢者の生きがい創出のため、共同菜園を設けた。



計画概要

敷地面積	12,000.00㎡
住宅敷地	6,720㎡
幼児遊園	425㎡
道路等	4,855㎡
建築面積	2,219.98㎡
延床面積	3,086.72㎡
構造	木造2階建瓦葺
型式	接地型二戸一型式
戸数	26戸北入り（Aタイプ）14戸（3LDK） 北入り（Aタイプ）8戸（3LDK） 南入り（Bタイプ）12戸（3LDK）
総事業費	798,000千円

事業実施場所 鳳至郡柳田村字上町ほ字27番地
事業種別 住宅団地
事業制度 特定公共賃貸住宅建設事業
事業主体 柳田村
事業実施年度 平成11年度～平成14年度



一連の九谷焼平板を活用した街並み整備



事例その1 北国街道復活事業

事業概要

- 計画目的：伝統文化の継承と昔の北国街道の復活
- 北国街道の松並木を復元し、地場産材である九谷焼陶板を境界壁面に活用。



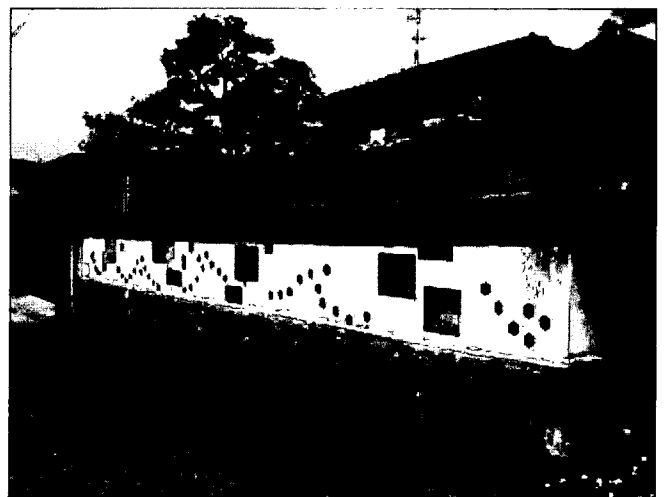
計画概要	
敷地面積	219㎡
事業延長	73m
歩道幅員	3m
事業実施場所	寺井町字東任田地内
事業種別	歩道
事業制度	町単独事業
事業主体	寺井町
事業実施年度	昭和63年度

事例その2 街角整備事業

事業概要

- 計画の目的：九谷陶芸村を訪れる観光客へのPR、九谷の個性と文化性を備えた町づくり。
- 陶板のデザイン
(テーマ桜「寺井の四郡田歴史古墳時代」)
 - つつじ(夏) 町花(現代)
 - 稲(秋) 田園風景(明治～昭和)
 - 松(冬) 北国街道(～江戸)

計画概要	
事業延長	8m
陶板	14枚
各主陶板の大きさ	最大30×40cm
事業実施場所	寺井町字泉台地内
事業種別	個人住宅
事業制度	町単独事業
事業主体	寺井町
事業実施年度	昭和61年度

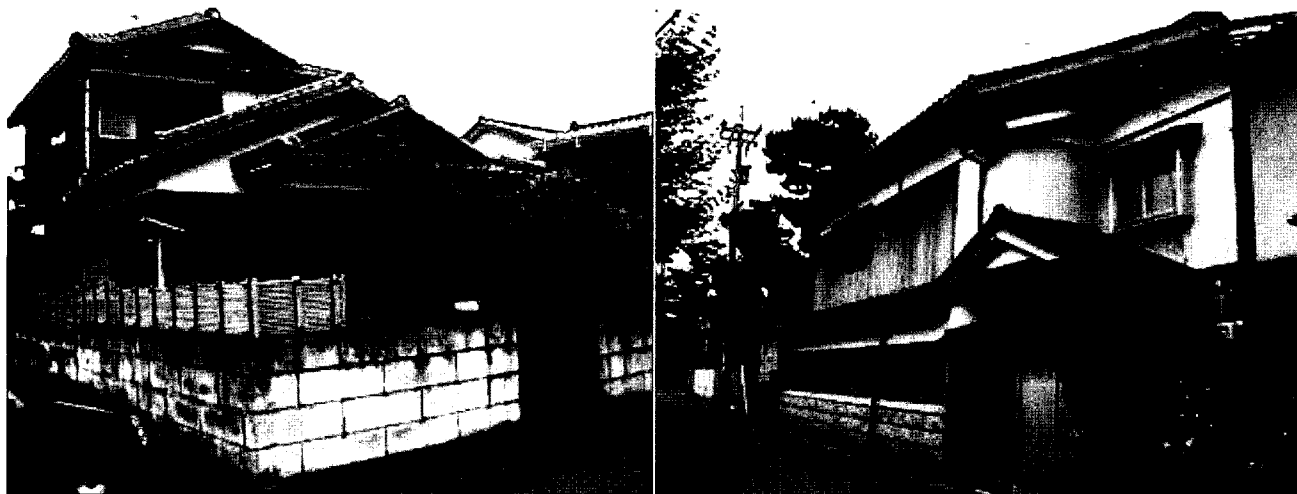


美川町まちなみ景観づくり整備事業



事業概要

美川町まちなみ景観条例に基づき、建築物等の敷地、構造、規模、形態、用途、位置、意匠、建築設備又は色彩に関する基準を協定し、当地区の伝統的な住環境を保全し、快適な生活ができるまちなみを形成する。



事業実施場所 美川町字新町 西地区
事業種別 個人住宅、道路、公園等地区内における住民によるまちづくりの活動
事業制度 美川町まちなみ景観条例
事業主体 新町西町内街づくり協議会
事業実施年度 平成14年度より10年間

計画概要

美川町HOPE計画の趣意に基づき、町内住民の生活基盤を損なうことなく、将来に向けて、より魅力ある町並み、住みよい街づくりの推進のため、住民一体となって協議、活動を行う。



福井県
HOPE奨励賞受賞市町村

インフィル型市営住宅



事業概要

民間資本の活用や市の財政負担の軽減を図ることから、民間が建設する特定優良賃貸住宅を、市が一括して借り上げし、公営住宅として賃貸する。

また、中心市街地の活性化を図るため、中心市街地に建築された伝統的な町家風の住宅を借り上げしている。



計画概要

大野市西二番町家住宅敷地面積

敷地面積	697.82㎡
建築面積	473.08㎡
延床面積	1214.69㎡
構造	鉄筋コンクリート構造
階数・戸数	3階建 10戸

大野市東二番町家住宅

敷地面積	994.66㎡
建築面積	419.98㎡
延床面積	1135.07㎡
構造	鉄筋コンクリート構造
階数・戸数	3階建 10戸

敷地面積	177.02㎡
建築面積	107.35㎡
延床面積	193.16㎡
構造	鉄筋コンクリート構造
階数・戸数	2階建 2戸

事業実施場所	大野市元町・大野市明倫町
事業種別	住宅団地
事業制度	特定優良賃貸住宅供給促進事業
事業主体	大野市
事業実施年度	平成13年度

☆ 大野市 ☆

明治公園整備事業



事業概要

南部第二土地区画整理事業地区の南端に美しい水が流れる公園と体育館・武道場・弓道場・テニスコート等を備える総合運動施設を整備。



計画概要

面積：1.63ha

事業実施場所

事業種別

事業制度

事業主体

事業実施年度

大野市桜塚町

公園

大野市HOPE計画

大野市

平成元年・平成2年

☆ 丸岡町 ☆

振興地型住宅モデル・「丸岡のいえ」の提案



事業概要

質の高い住宅を建てるため、「丸岡のいえ」は①最低敷地規模200㎡以上②間口12m以上③2階建てで和風を基調とした外観④屋根は越前瓦を使用⑤外壁は無彩色⑥地場産材の素材を用いる等の条件等を付けると共に住宅金融公庫の優遇貸し付け、また、頭金の一部として財形住宅貸付制度及び年金融資制度が利用できることとし、また、福井県持家づくり資金利子補給制度の利用できるよう支援を行った。



計画概要

丸岡町は、南部地域や国道8号線を中心に福井市のベッドタウンとして発展し、全国一律的な間取りや外観をしたローコストの住宅が多い。このため、丸岡の伝統的な住様式を踏まえつつ、地域の特性に合った、質の高い新興地型モデル住宅「丸岡のいえ」(HOPE仕様)の提案を行った。

事業実施場所	丸岡町一本田福所地係
事業種別	個人住宅
事業制度	新規住宅団地開発に係わるまちなみ誘導指針
事業主体	福井県住宅供給公社
事業実施年度	平成元年～平成2年

